

(3) 未来山梨創生委員会
(総括)

委員長 上原伊三男

山梨経済同友会がこれまで長年取り組んで来た「どうする！山梨～人口減少で未来山梨はどうなる！？」、「地域経済が弱体化している山梨の将来に対する危機感不足！」のテーマに対し、我々は、未来山梨を創生するためには、県民のための事業活動が必要と考えます。

当委員会では、具体的な取組みとして、「未来の山梨を考える部会」「つばさを広げる部会」「山梨ネットワーク部会」、「次世代育英部会」「運営部会」の5部会を構成し、「目に見える形」で関係諸団体と連携した事業活動を行っております。

「未来の山梨を考える部会」では、県幹部との意見交換を経て、「将来の山梨のためになる事業をタイムリーに行っていく」という方向性から、先ず「女性活躍パートナー会議」を創設しました。山梨県を女性が活躍できる地域・女性が推進する会議として注目・期待されて来ます。すでに3回会合を開きました。コロナにより中断していますが、各企業の女性活躍の推進はもちろん、山梨の将来の為になるような進化を期待していきたい。

「つばさを広げる部会」では、県内5大学と締結した『産学連携協定：つばさを広げる会～イノベーションを起こす若い力の創造～』をもとに、すでに2回勉強会を開催したものの、昨年度も継続実施出来ませんでした。今後も、「最先端で活躍する一流の企業経営者・クリエイターから直接学生が学ぶ」機会を提供する事によって、将来の地域人材（若者）育成の成果や産業振興に資する人材育成の成果に期待していきたい。「女性活躍パートナー会議」と同様、地域創生・山梨の魅力アップにも寄与していくと思う。

「山梨ネットワーク部会」では、ホームページの充実・進化により同友会全体の情報発信強化を目指した活動を行った。会員や県民に対する「山梨県の良さの発信」や「ご意見投稿による情報集約」など、山梨県における経済同友会ならではの存在価値の向上もさらに図っていただきたい。また、5G等の研究を行い、会員向けの活用検討を引き続きお願いしたい。皆様のご協力もお願いする。

「次世代育英部会」では、次代の山梨を担う若者〈中・高・大学生〉に出張授業を実施する。特に山梨県立大学とは連携協定のもと客員教授として各講座を担当して頂いている。新型コロナウイルス感染症のため、当初よりいずれも実施する状況ではなかったが、8月に山梨大学へ新たに講師を派遣し、また10月からは山梨県立大学への講師派遣が予定されている。

講師が人生の先輩として授業を通じ、仕事の面白さや働くことの意義、学ぶことの大切さをお伝えし、職業観、愛郷心が若者の個性を伸ばし、地方創生のきっかけづくりに役に立てることを期待したい。皆様には積極的に講師をお引き受け願いたい。

「運営部会」は常設の部会として主に各種の会議や連携事業・イベントなどの運営や会員交流事業の運営を担当するが、コロナのため会員交流事業が後半の「納涼会の夕べ」開催に止まった。状況を見ながら会員の親睦や交流、研修の場を設けて、今後も会員相互の啓発と親睦を図っていただきたい。部会には、引き続き、来期以降の会員増強も含め会の活性化に向けて積極的な運営をお願いしたい。

今後も山梨経済同友会の存在意義をアピールできるよう、引き続き汗をかいていきたいと思
います。以下、各部会長による報告を致します。 以上

① 未来の山梨を考える部会活動報告
(女性活躍パートナー会議)

部会長 上原 伊三男
副部会長 清水栄一
副部会長 桐井隆行

当部会は、「山梨県の未来への課題に対して県民のみなさんと一緒に勉強し、意見交換する場を設ける」方針に基づき山梨県や市の協力を得て事業を行います。

(1) 活動報告

「女性活躍パートナー会議」の創設

山梨経済同友会では数年前より、山梨県の人口減少対策として、山梨県を女性が活躍できる地域としてPRし、環境整備を推進することを、山梨県に提言してきました。

一昨年、新DCTP委員会が山梨県に対して行った女性活躍への提言を背景として、『女性活躍パートナー会議』を山梨県、甲府市と連携して立ち上げました。

この会議の目的は、各企業（職場）より、女性活躍に中心的に取り組んでいる女性リーダーを会議のメンバーとして推薦いただき、講師に活躍する女性を迎え、講演会による学びや、メンバー同士の情報交換（異業種交流）を行うことにより、各企業の女性活躍の推進はもちろん、山梨の将来の為になるような進化のきっかけを期待するものです。このような形の組織は全国的にも例がありません。

令和2年度よりスタートしました。コロナの為、関係各位にご心配をおかけしながらも日程調整を行って広い会場を準備し、感染対策を万全に行う中での対応を致しました。

令和3年度（本年度）の開催は一旦中断し、イベント、研修会のご案内となっています。

<令和2年度>

■第1回会議

日時 令和2年11月20日（金）16時～18時

会場 ベルクラシック甲府 3F「エリザベート」

参加 50名

次第 主催者代表挨拶 （入倉要代表幹事）

来賓（顧問）ご挨拶（樋口雄一甲府市長）（長崎知事は公務のため欠席）

会の主旨説明 （上原伊三男部会長）

○第一部講演 山本浩実様（住友生命 名古屋支社長）

演題 「夢を叶える」～感謝と恩返し

○第二部講演 境麻千子様（東日本電信電話 取締役千葉事業部長）

演題 「ICTる？」

■第2回会議

日時 令和3年4月26日（月）15時～17時

会場 ベルクラシック甲府 3F「エリザベート」

参加 75名

○第一部講演 渡邊弘子様（ものづくりなでしこ代表理事/富士電子工業(株)社長）

演題 「多様な働き方とは？」

○第二部講演 宮沢由佳様（参議院議員・ちびっこはうす理事）

演題 「あなたらしい素敵な未来の画き方♪」

■第3回会議

日時 令和3年7月12日(月) 15時~16:40

会場 ベルクラシック甲府 3F「エリザベート」

参加 70名

○講演 飯野奈津子 様 (フリージャーナリスト・NHK 専門解説委員)

演題 「リーダーに求められる人間力」～誰もが輝いて働くために～

<令和3年度>

■第4回会議

日時 令和3年10月予定 (コロナにより延期)

○本年度当初より開催を予定しましたが、コロナ対応により一旦中断となっています。

先行きを見ながら再開を目指していきたいと思います。

■イベント、研修会のご案内

メンバーには、この間、会議に代わるものとして、甲府市や山梨県との連携によるイベント、研修会のご案内をしました

○「日本女性会議2021 in 甲府 (10/22~24)「(甲府市主催)のご案内

○「キャリアデザイン研修会 (3.12.16)「(山梨県主催)のご案内

(2) 今後の活動について

山梨県や甲府市も協力的に参画しバックアップして頂いていますので行政とタッグを組みながらこの会を盛り上げていきたいと思っています。

以上

② つばさを広げる部会活動報告

部会長 上原 伊三男
副部会長 清水栄一
副部会長 桐井隆行

当部会は、「5大学や県と連携し、一流の経営者を招聘し、優秀な学生を育成する『つばさを広げる会』を定期的で開催し、山梨県内で学ぶ若者が将来の夢を考えるきっかけとする」事業を行います。

(1) 活動報告

当部会は、(2019年7月19日)県内5大学(山梨大学、山梨県立大学、都留文科大学、山梨学院大学及び山梨英和大学)と山梨経済同友会との連携協定調印式・記者発表「つばさを広げる会～イノベーションを起こす若い力の創造～」により会が発足され、これを受けて、事業として実行していくための部会として本委員会内に開設しました。

これまで第1回目の勉強会(2019.11.7)および第2回目(2020.2.21)の勉強会を実施しています。

令和2年度に入って第3回目の勉強会の予定を立てましたが、コロナ禍のため(人数150名規模の勉強会ということもあり)日程や詳細等固まらず中止としました。

令和3年度に入ってもその後の再開に向け鋭意検討を重ねて参りましたが、実施に至っておりません。5大学との継続協議を行い、まだまだ開催のタイミングではないと判断されることから、やむを得ず来期以降に開催延期する決定を幹事会で了承され、再開を目指していく予定です。



(2) 今後の予定

今後、コロナの状況を見据えながら、イベントに対する県内・学内の方針や実施状況、学生の集まる時期や講師の選定など全体を踏まえて再開を予定していきたく思っています。なお、次回からは高校生にも対象を広げていく予定です。

運営や中身も皆さんに満足いくような会にしていきたいと思いますので、会員各位には引き続きご協力をお願いします。

以上

③ 山梨ネットワーク部会活動報告

部会長 齊藤基樹
副部会長 宮崎順子

1. 【活動目標】

当部会は、「山梨経済同友会のホームページを充実させるとともに、情報収集&発信ツールとして進化させる。また、5G、AI、IoTの研究を行い、生産性向上や働き方改革への活用を検討する。SDGs窓口活動を行う。」を今年度の目標に活動いたしました。

2. 【活動報告】

当部会のホームページは、2017年12月創立20周年記念事業として全面リニューアル（2012年2月以来の改編）を行い、以降、同友会の会報としての役割をメインにしながら、全体に関わる各種情報をタイムリーに発信してきました。

「新着情報」として、各部会活動の報告、各種会合のご案内や報告・広告といった情報を掲載しています。

「広報・発信」目次からは、提言書、時局寸評、産学連携、女性活躍パートナー会議、つばさを広げる会、やまなしクリップ（おおすすめ情報）の専用ページを設けて、事業内容の広報、経済人所見のコラムや提言、山梨の良いところを発信しています。

会員の皆様には、「やまなしクリップ」より、会員のお勧め情報として【山梨の“食の名店”】や【山梨の“天然温泉”】を公開していますが、ご活用頂き、同時に随時更新していきたいと思っていますので、更新情報をお伝え願えれば有難く思います。

埋め込んだフェイスブックは、様々な情報、四季の移ろいや変化を感じさせる県内様々な取組や行事・イベント情報など随時シェアしています。

5G、AI、IoTの研究については、今年もコロナ禍ということもあって、会員の皆さまのご希望を募り、1月17日（木）～19日（土）、5G見学会「ドコモオープンハウス2022」をオンラインでご参加頂きました。見学会では、新技術を活用した様々な技術・サービスやソリューションの展示会（デモ会）や講演、未来体験を通じて、IoT活用事例や可能性、未来の暮らしを見せていただきました。我々の生産性の向上や改革・革新のヒントを頂いたものと思います。

SDGsについては、窓口として広報活動を行いました。

3. 【活動予定】

今後も会報としての役割を担い、会員相互のホームページの有効利用を図ります。さらには、トップページからいろんな方に見ていただいて山梨の良さ発見につなげていくコンセプトで、会員の皆様からのお勧め観光情報などを加えながら充実させ、同友会のPRや山梨ブランドの発信に役立てていきたいと思っています。同友会メンバーが紹介する山梨の良いところ、素敵なお店、美味しいところ（おおすすめ情報）を情報発信が出来ればと考えています。

5G（6G）等の研究については、引き続き「展示会参加」の形で見学会を継続して参りたいと思っています。また、SDGs推進に関してもご相談しながら関わって参る所存です。

会員相互のコミュニケーションツールについては、検討を加えながらご紹介していきたいと思っています。引き続き、ご理解いただき、ご協力をお願いします。

部会では、来期に向けて、更に一層具体化・推進していく所存です。

1年間お世話になりました諸兄に心より感謝申し上げます。

以上

山梨経済同友会ホームページのご案内



山梨経済同友会
Yamanashi Association of Corporate Executives

20th
ANNIVERSARY
1977-2017



新着情報



経済同友会について



広報・発信



入会案内



サイトマップ



サイトマップのご紹介(ホーム画面)

■新着情報

○お知らせ(新着順)

カテゴリー(委員会)別、月別、年別 記事検索

○2017.11 以前の記事

■経済同友会について

○代表幹事あいさつ、経済同友会とは、設立趣意、役員、規約・規定、組織、
総会資料、幹事会議事録(会員専用)、全国の経済同友会

■広報・発信

○山梨経済同友会委員会提言書

○経済人のコラム「時局寸評」

○産学連携・交流活動

○山梨の名店ご案内(やまなしクリップ)

山梨の“天然温泉”のおすすめ情報(3.9.17 版)

山梨の“食の名店”のおすすめ情報(1.5.24 版)

○女性活躍パートナー会議

○つばさを広げる会

■入会案内

■フェースブック

④次世代育英部会活動報告

部会長 築田 裕彦
副部会長 伊藤 祐寛
副部会長 丸茂 智史
副部会長 饗場 紀仁

活動経過

(1) これまでの経緯

当部会は、平成28年10月6日に締結された山梨県立大学と山梨経済同友会の連携協定に基づき、大学の要請により講座に講師として同友会会員を派遣する活動を中心に行ってきました。

しかし令和2年からの新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年度は大学の講義は中止。その後再開されたもののオンライン授業が中心となり、大学から連携講座は実施しないとの決定がなされました。以降、新型コロナウイルスの影響が続く中で、令和3年度まで連携講座は実施することができませんでした。

このような状況下、県立大学とは令和4年度後期講座への講師派遣に向けて打ち合わせを続けてきました。その結果、令和4年10月の授業に講師を派遣することで合意し、準備を進めています。

また、今年度は新たに山梨大学大学院からも講師派遣の要請があり、8月に実施しました。

それぞれの活動経過については以下の通りです。

(2) 令和4年度講師派遣に向けての活動経過

①山梨大学教職大学院講座への講師派遣

令和4年4月19日、山梨大学大学院教育学研究科（教職大学院）平井教授より、集中講座への講師派遣要請がありました。

- ・8月の集中講座に対し講師を派遣してほしい。
- ・講義内容は「学校と地域の連携」

対象は教職大学院生（現役の教員、教員を目指す人）

- ・経済同友会が「つばさを広げる会」などの活動を通じて、若い人の教育に前向きに取り組んでいることを知った。学校と地域（企業）の連携について話をしていたきたい。

○部会ではこの要請を受けて協議を行い、以下の通り実施しました。

令和4年

- ・4月19日 山梨大学大学院からの出講要請
- ・4月27日 次世代育英部会の打ち合わせ（事務局）
要請を受諾し、入倉代表幹事を講師として派遣することを決定
以降、担当教授と入倉代表幹事で打ち合わせを行う
- ・8月5日 山梨大学教職大学院にて講義
講義を通じて受講者の熱気・やる気が伝わり、質疑応答も活発に行われました
当方も教育者の苦労や悩み的一端を感じる良い機会となりました。
また、担当教授からも、経済界という外の世界に触れ多くの気づきを得ること

ができ、大変貴重な機会となった、来年度以降も出講をお願いしたい、との感想が寄せられました。

当部会としても今後正式な要請があった場合は、講師派遣を前向きに検討していきたいと思います。

②山梨県立大学への講師派遣（令和4年度10月後期講座への対応）

上記（1）に記載の通り、山梨県立大学との連携協定に基づく社会人講師派遣については、令和2年度、3年度ともにコロナウィルス感染症により、中止を余儀なくされました。この間、大学からの令和4年度講座への講師派遣の要請に基づき、協議・検討を進めてきました。

令和4年

- ・1月26日 山梨県立大学訪問 令和4年度講座についての協議
（国際政策学部 安達教授）「地域企業実践論」
（10月以降の後期講座）への講師派遣の要請を受ける
- ・5月31日 次世代育英部会打ち合わせ（事務局）
○要請通り講師派遣を決定
日程：10月13日、20日（木曜日13：00～14：30）
講師：13日 株岡島 雨宮 潔社長
20日 峡東ケーブルネット(株) 小澤健太郎社長
- ・6月21日 部会打合せ
- ・7月21日 同上
- ・8月23日 同上
- ・8月24日 雨宮社長、小澤社長に県立大学の客員教授委嘱状を交付
～25日 併せて講座に関する打ち合わせを実施
以降、安達教授と講師（両社長）にて直接打ち合わせを実施

（3）次年度（令和4年度）部会活動について

新型コロナウイルスの感染状況は未だ不透明な状況ですが、その中で次世代育英部会の活動は以下の通り行っていく予定です。

- ①経済同友会の次年度（令和4年度）の活動として10月に県立大学への講師派遣を実施
- ②派遣実績先山梨県立大学、山梨大学への次年度（令和5年度講座）の派遣協議・検討
- ③経済同友会の新たな組織体制における次世代育英部会の今後の活動について協議

当部会の社会人講師派遣事業は、経済同友会の会員の皆様を講師として派遣するものです。講義を行う際はご協力をよろしくお願いいたします。

以上

⑤ 運営部会活動報告

部会長 齊藤勇介
副部会長 伴野公亮

当部会は、各種の会議や連携事業・イベントなどの運営を担当するとともに、会員交流事業（会員交流に関して円滑な運営を行う）を担当し、また会員拡大など内部充実を図っていく常設の部会である。

◇活動実施報告

- ① 第29回中央日本地区会議
日 時 令和3年10月7日（木）
場 所 みしまプラザホテル
テーマ 「マース（MaaS）と地域経済」
参加者 入倉代表、長澤代表、事務局
- ② 2021年度全国経済同友会代表幹事円卓会議（書面会議）
日 時 令和3年10月25日（月）
内 容 第33回全国セミナー（デジタル大会）決算および次回企画案について
- ③ 新聞広告「山梨県経済の恒久的な発展のために」発信
日 時 令和3年10月31日（日）
内 容 当会のSDGS取組み発信（山日新聞 最終面）
- ④ 令和4年新年祝賀合同互礼会
日 時 令和4年1月5日（水）17:00～
場 所 甲府記念日ホテル1階昇仙閣
県経済3団体による恒例の互礼会
- ⑤ 第2回「SDGs取組セミナー」
日 時 令和4年3月18日（金）
場 所 甲府商工会議所
テーマ 「SDGSをビジネスに活用する意義」
県経済3団体の連携事業
- ⑥ 第34回全国セミナー特別プログラム
日 時 令和4年4月14日（木）
場 所 日本工業倶楽部&オンライン
テーマ 「ウクライナ危機：変貌する世界秩序と世界経済」
- ⑦ 「納涼会の夕べ」
日 時 令和4年8月3日（水）19:00～
場 所 フルーツパーク富士屋ホテルビアテラス
会員交流会
- ⑧ 「山梨DXエンジン」ポータルサイト開設記者発表
日 時 令和4年8月22日（月）
場 所 タケダストリートベース
コミュニティ支援団体（各種団体・企業・NTT）参加
- ⑨ 富山県事業仕分け
日 時 令和4年8月27日（土）
場 所 富山県庁
参加者 入倉代表

⑩ 「YAMANASHI×SDGSチーム」連携協定式

日 時 令和4年9月8日(木)
場 所 県庁別館3F正庁
参加者 入倉代表

◇コロナ感染症対策への対応状況報告

- 1月25日(火)2月の常任幹事会(2月3日予定)の休会通知を出状
〈県内では7日連続100人越えの罹患状況を鑑み、2月の幹事会を中止〉
皆様のご理解ご協力にあらためて感謝申し上げます。

◇活動方針等

本年度においてもコロナ感染症のため、前半に予定していたお花見懇親会やゴルフ企画など会員交流事業は中止とさせて頂きました。しかしながら後半には、感染予防対策の徹底、ワクチン接種浸透、行政によるwithコロナ飲食業等支援策が再延長されるなど、再生・活性化に向けて全県が動き出したこともあり、8月3日「納涼会の夕べ」会員交流会を開催致しました。今後も感染症対策を念頭においた運営を行って参る所存です。

来年度は、恒例の「親睦会」、「バスツアー」、「ゴルフ大会」といった会員相互の親睦・交流の機会や、イベント、「全国経済同友会セミナー」など、状況を見ながら会員の親睦や交流、研修の場を設けて、今後も会員相互の啓発と親睦を図り、会員同士の絆を深めていきたい。

今期の会員増強は目標3名のところ2名の新会員、再会員の加入に止まった。メンバーを増やししながら、組織の内部充実に向けて積極的に運営していきたいと思う。これまでのご協力に感謝したい。

来期は会員増強目標を3名に致したいのでよろしく願います。

以上

(3.10.31) 新聞広告「山梨県経済の恒久的な発展のために」



「山梨県経済の恒久的な発展のために」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

山梨経済同友会は1997年に他の経済団体とは異なった方向性の活動(政策提言)をする団体としてスタートし2022年9月に創立25周年を迎えます。

産官学と連携しながらSDGsへの積極的な取り組みを実施しています。

持続可能な企業経営



「SDGs推進に関する協定」
(経済3団体提携)に拠る企業経営
会員企業に対するSDGs普及啓発や取組支援を協働するとともに、会員自らSDGs、カーボンニュートラルを推進した経済活動を行います。

「ICTに関する勉強会」
加速するデジタル化の波や最新技術の変化を経営者が自ら学び、生産性の向上および新しい価値の創造に向けた先進的経営を追求します。

「5G, AI, IoTの見学会」
新技術を活用した技術サービスソリューションの展示会(デモ会)において、さまざまな活用事例や可能性、未来の暮らしを見学・体感し、生産性向上や働き方改革への活用を目指します。

持続可能な人づくり



「女性活躍パートナー会議」
各企業から推薦いただいた女性リーダーにお集まりいただき、女性講師も含めて「女性が活躍」するための勉強会と意見交換により、すべての女性が輝く社会づくりを目指す場を設けています。

「つばさを広げる会」
「一流の成功者の話を聞いてみたい!」主として大学生にお集まりいただき、最先端で活躍する一流の企業経営者やクリエイターを講師としてお迎えし、自身の将来を考えた勉強会を開催しています。

「学校現場への講師派遣」
小・中・高等学校および大学現場に、当会員の企業経営者が講師として訪問し、職業観の醸成(仕事の面白さや働くことの意義などを伝え、ふるさと山梨を知る)に寄与すべく、無償で授業を行っています。

持続可能な地域づくり



「リニア部会」
リニア開業に向けて、駅周辺整備や二次交通の研究協議を行い、インフラ整備と街づくり、住民が住み継いでいくための観点から、将来に向けた中長期的な意見書を提言します。

「中部横断道部会」
中部横断道の活用推進と北部地域の計画を含め、関係機関と連携して情報収集し提言します。

「交流人口推進部会」
世界中から山梨県を訪れてもらえるよう、「山梨の魅力再発見-そして山梨を元気に」をテーマに研究、主に観光・移住の観点から、交流人口・定住人口増加と豊かなくらし実現に向けて提言します。

「山梨の良いところ発信」
ホームページより、同友会ならではの、「あの社長」おすすめ山梨のスポットを順次紹介しています。
(例) 山梨の食の名店、山梨の天然温泉。

山梨経済同友会 KEIZAI DOYU-KAI

〒400 0032 山梨県中央1-12-37 IRIXビル4F TEL.055-221-0303 FAX055-221-0304
E-mail:office@yamamanashi-doyu.kai.gr.jp URL: http://www.yamamanashi-doyu.kai.gr.jp/